



横尾中だより

R5. 9. 7
第 2 7 号

校訓「自立」 〈学校スローガン No Challenge, No Chance〉

発行者
長崎市立横尾中学校
校長 小浦 末浩

第 2 学期 学級委員

9月1日(金)、始業式後に第2学期の学級役員任命式を体育館で行いました。


今学期、学級を引っ張って行ってくれる学級委員は次の人たちです。

1-1	吉田さん	横石さん
2-1	岡田さん	小楠さん
3-1	西村さん	前村さん
3-2	飯田さん	北川さん

私の校長という職もそうですが、役職というものは本人が自由気ままに動くことではなく、周りの人たちに支えられているからこそできる仕事でもあります。学級委員も同じで、学級のメンバーの支えがあって初めて学級委員という仕事が成立します。学級委員も頑張ると思いますが、周りの生徒のサポートの大切さについて、任命式では話をしました。今学期は行事が多いので、学級委員もたいへんだと思います。活躍を期待しています。

夏の思い出

学校だより26号で、2年生の「身近な中国を探す旅」1日研修については報告いたしました(裏面に感想)。その他にも、今年の“夏”について振り返っておきたいと思います。

今年も「1000人ラジオ体操」からスタートしました。7月21日(金)、6時20分からの横尾小学校運動場で行われました。予想していた以上に中学生も参加してくれていました。ありがたいことです。

地域の行事で大きかったことは、8月5日(土)に実施された「横尾地区の盆踊り」でした。開会式には中国総領事の張大興さんもおいでになられ、舞台の上から本校の「横尾中ソーラン」をご覧になりました。司会の方が、感想




を張総領事に求めたところ「前よりも上手に踊っていた」とおっしゃっておられたのが印象に残っております。

この日は、ブランバンド部やサッカー部も出店していただき、盛り上げてくれました。保護者の皆様、ありがとうございました。暑い中、たいへんでした。お疲れまでした。「横尾中ソーラン」には有志の生徒が参加してくれました。これもありがたかったです。



その他、夏休み期間中、学校代表として次の人たちが頑張ってくれました。

- 8月7日(月):いわき市・長崎市生徒会リーダー交流会 松下さん
- 8月16日(水)・17日(木):長崎市中学生議会 山下さん
- 8月17日(木):あじさいグローバルリーダー研修会 藤井さん・森田さん
- 8月18日(金):長崎市中学生平和学習発表会 富田さん・吉田さん

私が見学したのは、中学生議会です。新聞やテレビなどでも放映されていました。テーマが2つあり、「いじめ撲滅の共通実践」「みんなが住み続けたい長崎にするためのアイデア」でした。生徒会長の山下さんは本校が取り組んでいる「あどじゃん」について拳手をして、説明してくれました。今回は市役所も移転し、新しい長崎市市議会場での中学生議会の開催となりました。議場にはなかなか入れないので、山下さんも良い思い出になったことと思います。

「身近な中国を探す旅」1日研修
の2年生の感想です。



- あまり行くことのできない中華街や、今まで一度も行ったことがなかった梅屋庄吉ミュージアムに行くことができてよかったです。孔子廟では、変面ショーを見て、面をどのようにして変えているのか、変えた面はどこに行っているのかが疑問に残りました。孔子廟の博物館では清朝時代のことが知れたので良かったです。今回の身近な中国を探す旅では、昔の中国について知れたので、9月13日の中国総領事館訪問のときに活かせばいいなと思います。
(青木さん)
- 変面ショーを見たのは、初めてで顔が変わってすごいと思って少し興味が出ました。そして、私は、中華街は行った事はあるけどしっかりと建物を見たりしてまわったのが初めてだったので勉強になった。(一瀬さん)
- クロムブックで調べた情報よりも詳しく中国と長崎の関係について知ることができたので良かったです。色々なところをみて学習することができたので、とても楽しい1日になったと思います。(大山さん)
- 自分たちが調べた時は詳しくは知らなかったけど、実際に行ってみると長崎のことについて色々な情報があって詳しく知ることができました。(岡田さん)
- 今回の一日研修によって、みんなが中国と長崎の関係についてまた一つ詳しく慣れたと思うし、自分も、色々知っているつもりでも、知らなかったことがたくさんあったので、とてもみんなのためになったと思います。(織田さん)
- 中華街や孔子廟、唐人屋敷、梅屋庄吉ミュージアムについていろんなことが学べたので良かったです。変面ショーもすごかったなあと思いました。(小嶋さん)
- 孔子廟で変面ショーを見たことが一番印象に残りました。お面が変わる瞬間を始めて見たときは何が起こったのかわかりませんでした。踊っている人とハイタッチできたので嬉しかったです。(三田さん)
- 長崎には中華街にだけ中国に関するものがあると思っていたら、その周辺には小さい建物が多くあったので、中国はたくさんあるなと思った。(茶谷さん)
- 孫文・梅屋庄吉ミュージアムではワークシートを使いながら学習したり、中華街からはガイドさんの話を聞きながら探訪ができました。(橋口さん)
- 長崎にある中国に関わる建物には歴史があり、どれもすごい歴史だったので驚いた。中華料理が美味しかった。角煮をたくさん食べられてよかったです。(松井さん)
- 自分が調べたこと以外にもたくさん中国について知れた。普段あまり行かないのでとても貴重な体験ができた。ガイドさんの話が面白くて日本と中国の関係を詳しく知ることができた。(松山さん)
- いろんなところへ歩いていったから疲れたけど中国の食文化や伝統芸能、中国人が作った建物をじっくり見られたのでまた新しい中国を知れたので良かったです。(安松さん)